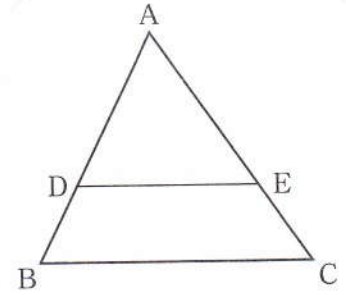


5章 相似な図形

5-2 三角形と比

(復習) 右の図で $DE \parallel BC$ とします。

(1) $\triangle ADE$ の $\triangle ABC$ を証明しなさい。



(2) $AD = 10\text{cm}$, $AB = 15\text{cm}$, $AC = 18\text{cm}$ のとき AE の長さを求めなさい。
 また $DE = 14\text{cm}$ のとき BC の長さを求めなさい。

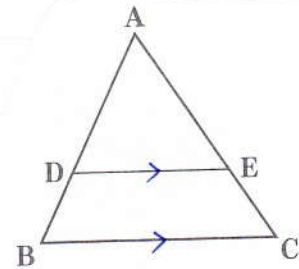
三角形と比

定理 右の図で $DE \parallel BC$ ならば

- ① $AD:AB = AE:AC = DE:BC$
- ② $AD:DB = AE:EC$

(逆もいえます)

$AD:DB = AE:EC$ ならば $DE \parallel BC$



例1

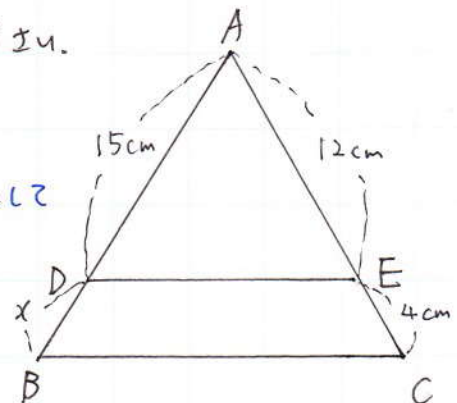
右図で $DE \parallel BC$ のとき, DB の長さを求めなさい。

上の②を使いましょう。

$AD:DB = AE:EC$ であるから, $DB = x$ として

$15 : x = \boxed{}$
 $x = \boxed{}$

比式を解きます。



$DB = $ cm

5章 相似な図形

5-2 三角形と比

(復習) 右の図で $DE \parallel BC$ とします。

(1) $\triangle ADE$ の $\triangle ABC$ を証明しなさい。

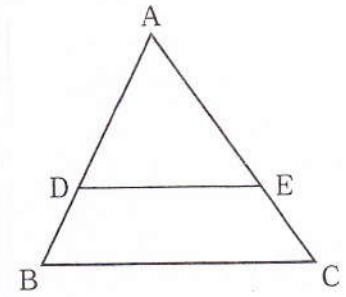
$\triangle ADE$ と $\triangle ABC$ にあいて

$\angle A$ は共通

$\angle ADE = \angle ABC$ (平行線の同位角)

2組の角がそれぞれ等しいので

$\triangle ADE \sim \triangle ABC$



(2) $AD = 10\text{cm}$, $AB = 15\text{cm}$, $AC = 18\text{cm}$ のとき AE の長さを求めなさい。

また $DE = 14\text{cm}$ のとき BC の長さを求めなさい。

$$10 : 15 = AE : 18$$

$$2 : 3 = 14 : BC$$

$$2 : 3 = AE : 18$$

$$BC = 21(\text{cm})$$

$$AE = 12(\text{cm})$$

三角形と比

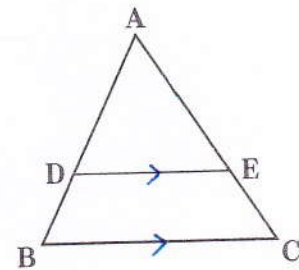
定理 右の図で $DE \parallel BC$ ならば

① $AD : AB = AE : AC = DE : BC$

② $AD : DB = AE : EC$

(逆もいえます)

$AD : DB = AE : EC$ ならば $DE \parallel BC$



例1

右図で $DE \parallel BC$ のとき, DB の長さを求めなさい。

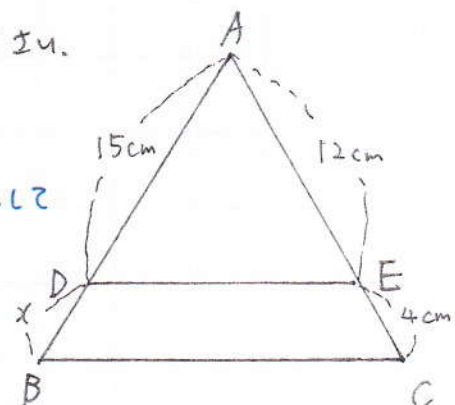
上の②を使いましょう。

$AD : DB = AE : EC$ であるから, $DB = x$ として

$$15 : x = 12 : 4$$

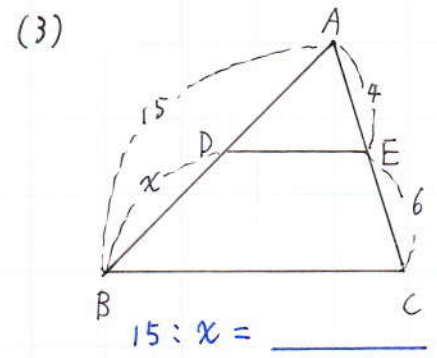
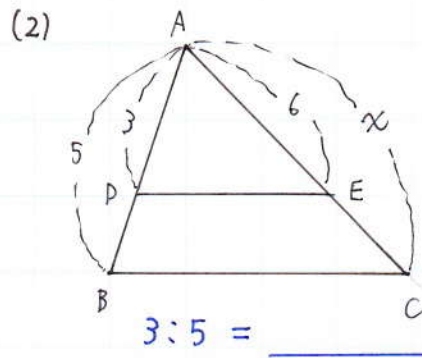
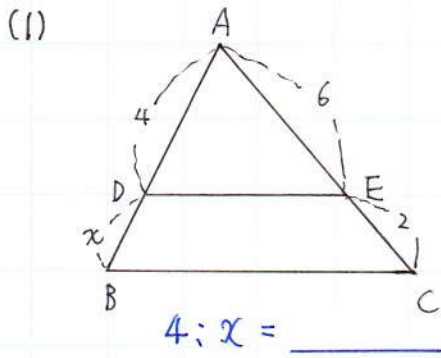
$$x = 5$$

比式を
解きます。

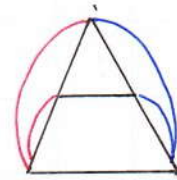
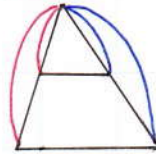
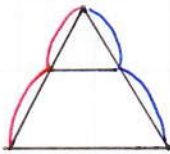


$DB = 5\text{cm}$

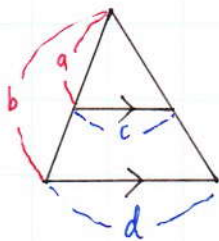
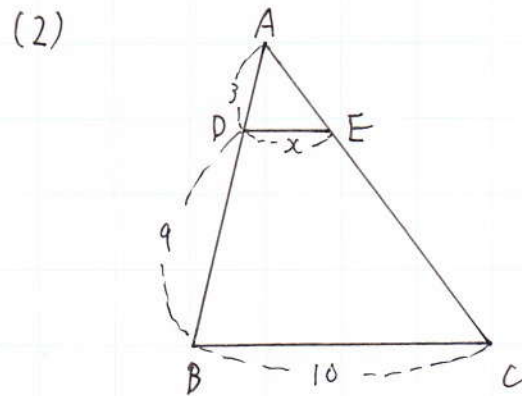
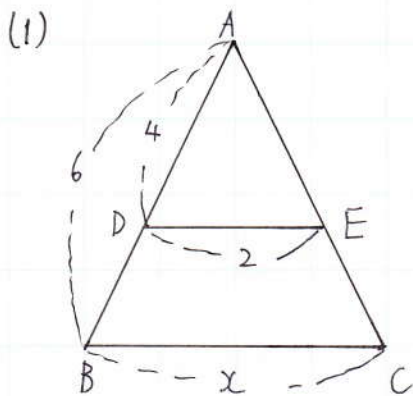
1 BC // DE のとき、 x の値を求めなさい。



左右で同じ見方をするのね コツ!



2 DE // BC のとき、 x の値を求めなさい。



平行線の比は、相似比で求める

$a : b = c : d$

または $a : c = b : d$

1 BC // DE のとき, x の値を求めなさい。

(1)

$4 : x = 6 : 2$
 $x = \frac{4}{3}$

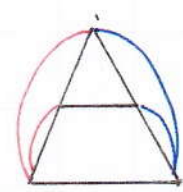
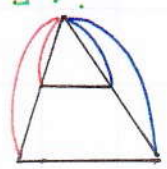
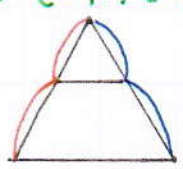
(2)

$3 : 5 = 6 : x$
 $x = 10$

(3)

$15 : x = 10 : 6$
 $x = 9$

左右で同じ見方をすればコッ!



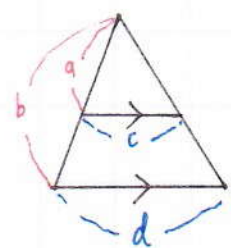
2 DE // BC のとき, x の値を求めなさい。

(1)

$x : 6 = 2 : x$
 $x = 3$

(2)

$3 : 12 = x : 10$
 $1 : 4 = x : 10$
 $x = \frac{5}{2}$

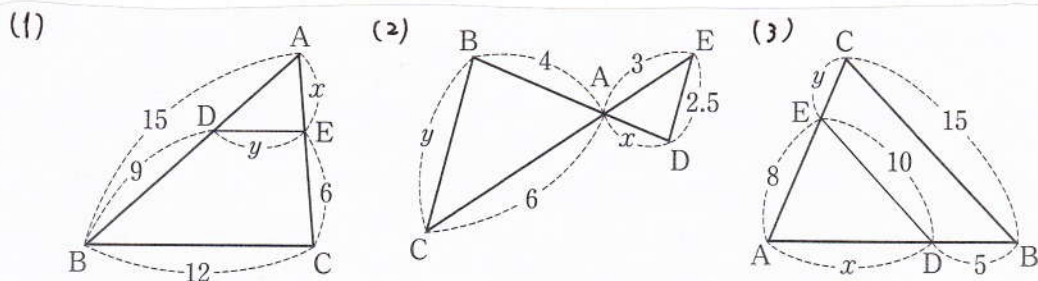


平行線の比は、相似比で求める

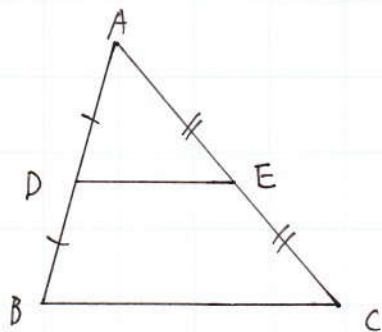
$a : b = c : d$

または $a : c = b : d$

3 DE // BC のとき, x, y の値を求めなさい。



4 左の図で AB, AC の中点をそれぞれ D, E とする。
BC = 10cm のとき, DE の長さを求めなさい。

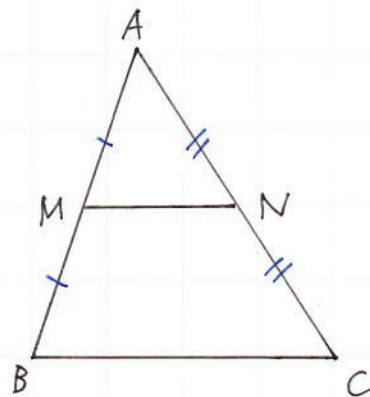


中点連結定理

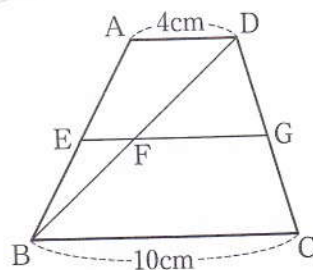
$\triangle ABC$ の 2 辺 AB, AC の中点を
M, N とすると

$$MN \parallel BC$$

$$MN = \frac{1}{2} BC \quad \text{である。}$$

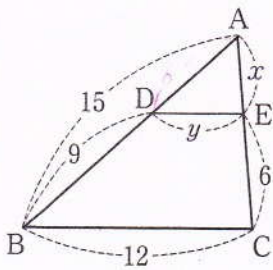


5 四角形 ABCD は, $AD \parallel BC$ の台形です。辺 AB の中点を E とし,
E から辺 BC に平行な直線をひき, BD, CD との
交点をそれぞれ F, G とします。
EF, EG の長さを求めなさい。



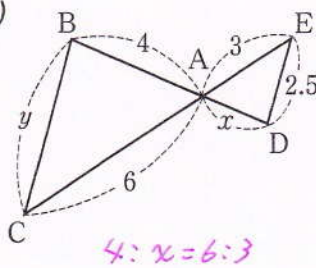
3 DE // BC のとき, x, y の値を求めなさい。

(1)



$x:6 = 6:9$, $y:12 = 6:15$
 $x = 4$ $y = \frac{24}{5} (4.8)$

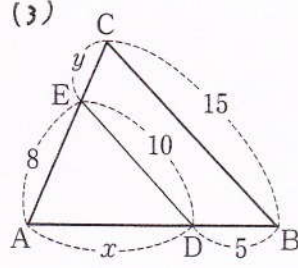
(2)



$4:x = 6:3$

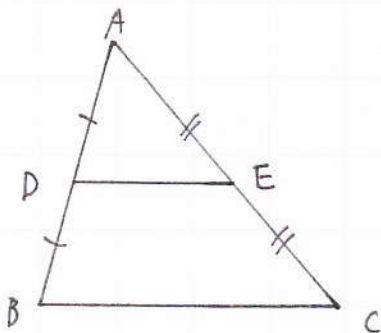
$x = 2$
 $y:2.5 = 6:3$
 $y = 5$

(3)



$x:(x+5) = 10:15$
 $x = 10$
 $y = 4$

4



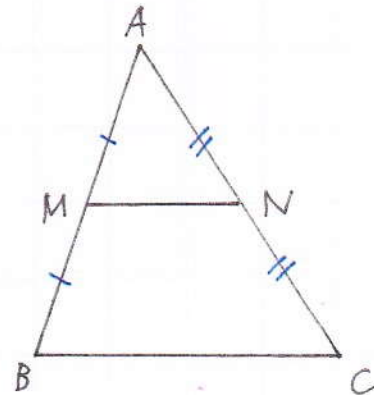
左の図で AB, AC の中点をそれぞれ D, E とする。
 BC = 10cm のとき, DE の長さを求めなさい。

$1:2 = DE:10$
 $DE = 5(\text{cm})$

中点連結定理

$\triangle ABC$ の 2 辺 AB, AC の中点を
 M, N とすると

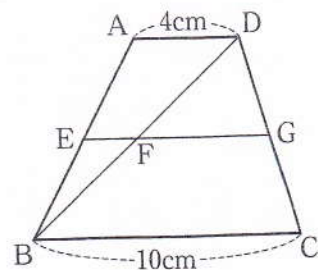
$MN \parallel BC$
 $MN = \frac{1}{2} BC$ である。



5 四角形 ABCD は, $AD \parallel BC$ の台形です。辺 AB の中点を E とし,
 E から辺 BC に平行な直線をひき, BD, CD との
 交点をそれぞれ F, G とします。

EF, EG の長さを求めなさい。

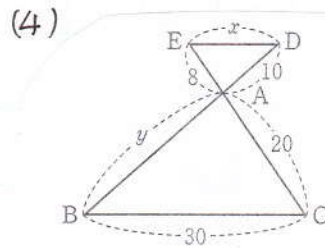
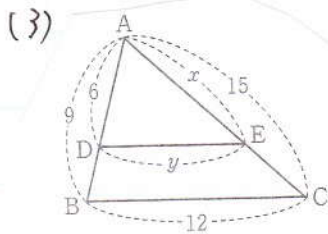
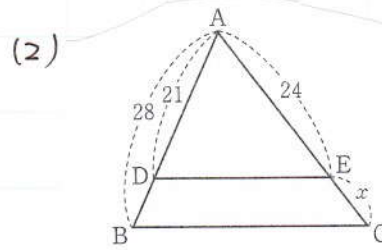
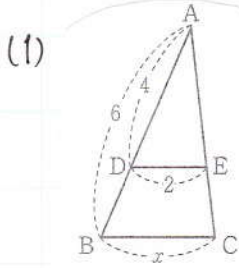
$EF = 2\text{cm}$ $FG = 5\text{cm}$ より
 $EG = 7\text{cm}$



補充問題A

数3-5-2A(1)

1 次の図で $DE \parallel BC$ のとき、 x, y の値を求めなさい。

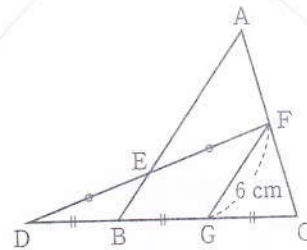
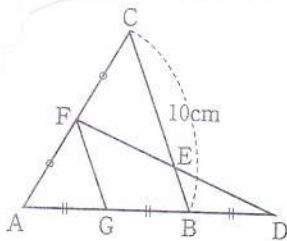


2 次の図で、同じ印をつけた線分は長さ相等しい。

次の線分の長さを求めなさい。

(1) 線分CE

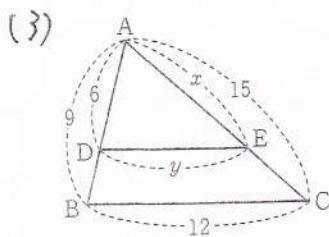
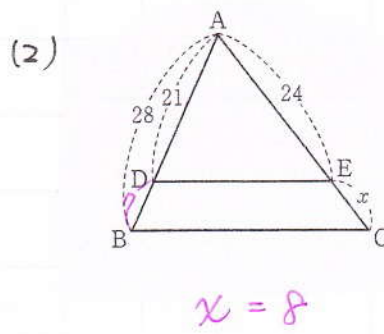
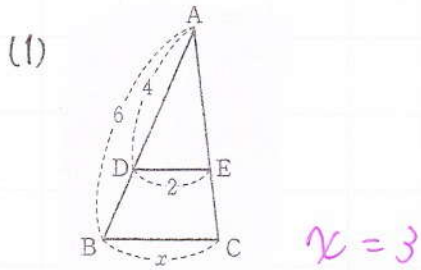
(2) 線分AE



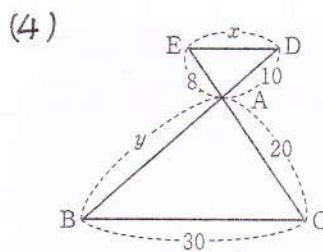
補充問題 A

数3-5-2A(1)

1 次の図で $DE \parallel BC$ のとき、 x, y の値を求めなさい。



$x = 15 = 6 : 9$
 $x = 10$
 $y = 12 = 6 : 9$
 $y = 8$



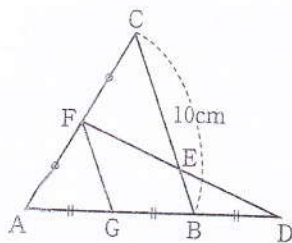
$x = 30 = 8 : 20$
 $x = 30 = 2 : 5$
 $x = 12$
 $10 : y = 2 : 5$
 $y = 25$

数3-5-2A(2)

2 次の図で、同じ印をつけた線分は長さが等しい。

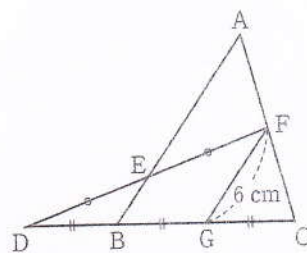
次の線分の長さを求めなさい。

(1) 線分 CE



$FG = 5$
 $EB = 2.5$
 $CE = 10 - 2.5$
 $= 7.5 \text{ (cm)}$
 $\left(\frac{15}{2}\right)$

(2) 線分 AE

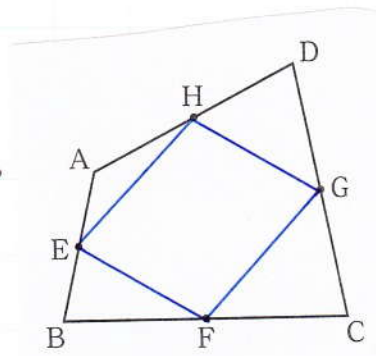


$BE = 3, AB = 12$
 $AE = 12 - 3$
 $= 9 \text{ (cm)}$

補充問題B

数3-5-2B(1)

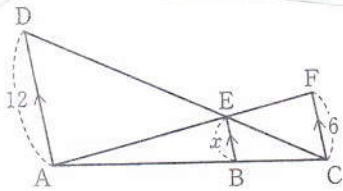
- 1 右の四角形 $ABCD$ で、辺 AB 、 BC 、 CD 、 DA の中点をそれぞれ E 、 F 、 G 、 H とする。このとき四角形 $EFGH$ は平行四辺形になることを証明せよ。
(ヒント) BD を結んで、三角形に分け、中点連結定理を!



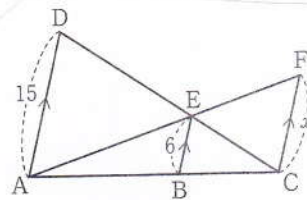
- 2 次の図で、 AD 、 BE 、 CF は平行である。 x の値を求めなす。

数3-5-2B(2)

(1)



(2)



補充問題 B

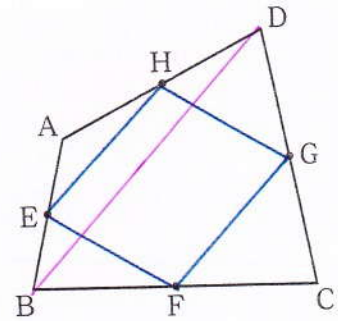
数3-5-2B(1)

1 右の四角形 ABCD で、辺 AB, BC, CD, DA の

中点をそれぞれ E, F, G, H とする。このとき

四角形 EFGH は平行四辺形になることを証明せよ。

(ヒント) BD を結んで、三角形に分け、中点連結定理を!



$\triangle ABD$ で中点連結定理より

$$EH \parallel BD, EH = \frac{1}{2}BD \quad \text{--- ①}$$

$\triangle CBD$ で同様より $FG \parallel BD, FG = \frac{1}{2}BD \quad \text{--- ②}$

$$\text{①, ② より } EH \parallel FG, EH = FG$$

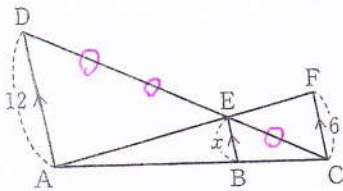
1組の対辺が平行で、その長さが等しいので

四角形 EFGH は平行四辺形である。

2 次の図で、AD, BE, CF は平行である。x の値を求めなさい。

数3-5-2B(2)

(1)



$$FC : DA = CE : ED$$

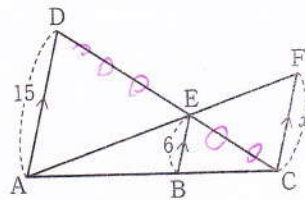
$$12 : 6 = CE : ED$$

$$\text{つまり } CE : ED = 2 : 1$$

$$x : 12 = 1 : 3$$

$$x = 4$$

(2)



$$EB : PA = 6 : 15 = CE : CD$$

$$CE : CD = 2 : 5$$

$$\text{つまり } CE : ED = 2 : 3$$

$$x : 15 = 2 : 3$$

$$x = 10$$